

塾全協 現地研修会の御案内

小説「多奈川線」の舞台となった大阪府岬町を歩く

大阪府最南端、岬町にある巨大古墳を巡り、  
多奈川線2.6キロメートルを楽しむ

(期日) 4月20日(日)

(集合時間) 午後1時10分 (集合場所) 南海本線淡輪駅前

当日連絡先 090-1130-4744 中村(遅れる場合は連絡ください)

南海電鉄なんば駅12時20分発の和歌山市行き特急「サザン」(一部指定)に乗車。

尾崎駅で降り、和歌山市行きの普通車に乗り換え、淡輪駅で下車(13:08)

※昼食は済ませておいてください。サザンの指定(520円)に乗ると弁当などを食べることができます。

〈当日のスケジュール〉

① 巨大古墳を巡る(小雨決行 荒天のときは車で移動)

宇度墓古墳(淡輪ニサンザイ古墳)→船守神社→西陵古墳→みさき公園駅

※小説と同じように、西陵古墳の中に入ります。

② 多奈川線に乗車 みさき公園駅(15時15分発)→深日町駅→深日港駅→多奈川駅(15時21分)

③ 車で多奈川駅から深日港を経て、海岸線を通り、淡輪の竜宮館へ

※海岸線を少し歩いてみましょう。

④ 竜宮館(または古民家カフェ)で本日の感想をお聞きし、小説「多奈川線」や岬町について  
中村が答えます。

⑤ 竜宮館で夕食(懇親会)

⑥ 一泊(朝食後解散)

参加される方は、4月5日(土)までに、e-mail、FAX、TEL、LINEで塾全協西事務局にお申し込み下さい。

(費用)一泊される方(2食付き) 15000円 夕食後(懇親会后)帰られる方 8000円

(主催) NPO塾全協西日本ブロック (事務局 あすなろ学園 寺田)

(FAX) 079-273-2558 (TEL) 079-273-2561 (e-mail) QZV13755@nifty.com

# 小説「多奈川線」の紹介

著者：中村 勲 出版社：風詠社 各書店とamazonや楽天ブックス等のネットで販売中

改札口を通り、長い階段を上る。階段の外に緩やかなスロープがあるのを知っている人は少ないだろう。そこにはかつてレモンの木が植えられていたが、今はもうない。上まで続いているので、以前、資材などを搬送するのに使用されたのかもしれない。階段の途中から、瓦屋根が見え、視界が少しずつ広がる。深日の町並みが一望でき、その向こうに大阪湾が見えると、プラットホームだ。今日の淡路島はうっすら霞がかかり、いつもより遠くにあるように見える。海は濃い藍色だ。南海電鉄で海と淡路島がはっきり見える駅はここだけであろう。プラットホームを歩いてベンチに座る。目の前に見える宝樹寺のソメイヨシノは五分咲き。線路をはさんだ向かいには、雑草が茂るプラットホームがある。(中略)電車は春の陽を浴びた緑のトンネルをくぐり抜ける。樹々の葉っぱがきらきら光り、右に流れて行く。その向こうに見える山々には山桜の薄いピンクが灯っている。(本文より)全長2.6キロ、緑あふれるのどかな風景のなか、2両の電車が4駅をつなぐ多奈川線。その沿線にある中学校を舞台に、大人になりかけた少年少女とそれを見守る教師たちによって繰り広げられるさまざまなドラマ。(各書店での内容紹介より)

<目次> 多奈川線／深日町駅／謎のトンネル／ガイア塾／薫風／偶然と出会い／深日港駅とフォンターナ／夢の中でも人は成長する／プレゼン大会への挑戦／祭り／窓に映るきみ／和歌山のU塾／制御できないパワー／岬まちづくりコンテスト／軍需工場で始まった授業／衝撃／独演会／負の体験／バケツリレー／月明かりの教室／勇敢な犬／お燈まつり／古代豪族紀氏の末裔／斑鳩と平群／五世紀の市／大クスノキの樹上で／淡輪から木ノ本へ／金の勾玉／特別な一日／多奈川駅

FAXで申し込まれるときご利用ください。↓

4月20日塾全協現地研修会参加申込書(参加方法に○をつけてください)

塾名	
所在地	TEL
参加者名	宿泊 ( ) 夕食(懇親会)まで ( ) 研修会まで ( )
参加者名	宿泊 ( ) 夕食(懇親会)まで ( ) 研修会まで ( )